

令和 6 年度 鹿児島県美容専門学校 自己評価点検結果

6 月 実施

1. 学校の教育目標

- (1) 教育基本法及び学校教育法並びに美容師法に基づき、健やかで心豊かな人材の育成を目指す。
- (2) 美容に関する高い知識や技術・感性を身に付け、教養と品位溢れる人材の育成を目指す。
- (3) 美容業を通じて社会生活・環境衛生の発展に意欲的に貢献する有能な人材を養成する。

2. 本年度の重点目標

- ・美容師国家資格試験全員合格
- ・社会人としてのマナーやルールの徹底
- ・進路希望 100% 達成

3. 自己評価項目の達成及び取組状況

評価点数	4…適切	3…ほぼ適切	2…やや不適切	1…不適切
------	------	--------	---------	-------

(1) 教育理念・目標

評 価 項 目	自己評価	
1 学校教育の理念・目的は職員全員の共通認識となっているか	3	○
2 学校の目指す職業教育の特色が理解され、指導に活かされているか	3	
3 社会における職務責任を踏まえた学校の将来構想が示されているか	3	
4 教育理念・目標が学生・保護者等に理解されているか	3	
5 学校の人材育成像は、業界のニーズに向けて方向づけられているか	3	

① 課題

- ・教育理念や目標等、職員又は学生や保護者と共有ができていないように感じる。
- ・人材育成に関し、教職員の意識に差があるように感じる。

② 今後の改善方策

- ・学校通信などを通じて、教育理念や目標を明確にし共有できるようにする。
- ・教員のスキルアップを図り、業界のニーズに合った指導ができるよう努める。

③ 特記事項

【学校関係者評価委員】より

- ・人材育成に関しては、教員のチームワークが第一だと思う。
- ・定期的な学校通信により、月毎の行事や試験、校長先生の談話等から学生の様子を伝えて頂き、とてもありがたく今後も楽しみにしています。

(2) 学校運営

評価項目	自己評価	
1 学校運営方針は教育目的に沿って策定されているか	4	○
2 学校運営方針は事業計画に沿って策定されているか	3	
3 学校運営組織やその機能は明確で有効に機能しているか	3	
4 教職員の人事・就業規則・給与規定に関する制度は正当に整備されているか	3	
5 教務等の組織や環境整備は正当に整備されているか	3	
6 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	3	
7 教育活動に関する情報公開が適切になされているか	3	
8 情報システム化等による業務の効率化や省力化が図られているか	3	

① 課題

- ・コンプライアンス体制が不安である。
- ・教職員同士のコミュニケーションをしっかりと、意思疎通を図る。
- ・担当者の定期的な変更と内容の見直しの必要性がある。

② 今後の改善方策

- ・PCのUSB等の管理を徹底する。
- ・教職員同士がお互い意見を伝えられるような環境作りや、関係を育む努力をする。
- ・コース授業や就職その他各種行事の担当者を定期的に変更し、新しい取り組みを見つけていく。

③ 特記事項

【学校関係者評価委員】より
・教職員のコンプライアンス体制の意識を高め、USB等の管理も徹底するよう努める。 ・担当が代わっても業務がスムーズにできるようまとめておくことも重要であると思う。

(3) 教育活動

評 価 項 目	自己評価	
1 教育課程の編成や実施は教育目標に沿って策定されているか	4	○
2 教育到達レベルや学修時間の確保は修業年限に応じた策定になっているか	3	
3 カリキュラムの工夫や学習指導法研究などが職業教育の視点で実施されているか	3	
4 一般・専門教科のカリキュラムは体系的に編成されているか	3	
5 関係業界等との連携によるカリキュラムの編成・見直し等が行われているか	3	
6 関連分野との連携によるインターンシップなどが体系的に位置づけられているか	3	
7 授業評価の実施やその体制が適切に策定されているか	3	
8 関係業界等外部関係者からの評価を取り入れているか	3	
9 成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	4	
10 カリキュラムの中での資格取得の指導体制や体系的な位置づけがあるか	3	
11 人材育成の要件を備えた教員が教育目標に沿って確保されているか	3	
12 関連業界等から優れた教員を確保できるようにマネジメントされているか	3	
13 関連分野の先端知識や技能等の修得等、資質向上研修がなされているか	3	
14 職員の指導力向上のための研修等が定期的に行われているか	3	

① 課題

- ・関連業界などとの連携によるカリキュラムの編成、見直しを行う。
- ・目標達成をできるように、教務の知識・技術力の向上など指導のための研修への参加を増やす。

② 今後の改善方策

- ・学生に最新の技術を見せたり話を聞かせるようなセミナーなどを増やす。
- ・必要な研修を受け、教員のレベルを揃える。また、授業方法や指導方法に迷った時、すぐに相談や意見交換できる環境をさらに充実させる。

③ 特記事項

【学校関係者評価委員】より

- ・最新の技術など色々な事に挑戦する機会をつくり、教員の技術向上を図る。

(4) 学修成果

評 価 項 目	自己 評価	
1 学生の就職率向上が図られているか	4	○
2 学生の資格取得率の向上が図られているか	3	
3 学生の退学率の低減が図られているか	3	
4 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3	
5 就職後のキャリア形成状況を把握し、学校の教育活動の改善に活用されているか	3	

① 課題

- ・退学率の高さや学生数の維持等の対策の見直しをする。
- ・就職後のキャリア形成状況を把握し、学校教育活動の改善に活用する取り組みが不足している。

② 今後の改善方策

- ・教育相談など行い退学率を下げるとともに、教務の学生指導の方法等の問題点を洗い出す。
- ・卒業生の声(美容室での仕事や学校生活で頑張った方がいいこと)を学生に伝えられる機会を作る。
- ・アクティブラーニングやグループワークを取り入れ、学生同士の交流を促進する。また、学習意欲を高めるため実践的で興味深い授業を積極的に実施する。

③ 特記事項

【学校関係者評価委員】より

- ・退学率の低下を目指し、早急に原因を見いだし対策に取り組んで欲しい。
- ・自らの意志で美容を選択し入学されていると思うので、親として全力でサポートしようと思います。

(5) 学生支援

評 価 項 目	自己 評価	
1 学生の就職支援体制は整備されているか	4	○
2 学生の教育相談体制は整備されているか	3	
3 学生の経済的支援体制は整備されているか	3	
4 学生の健康管理を担う組織体制は整備されているか	3	
5 学生の課外活動に対する支援体制は整備されているか	3	
6 学生の生活環境への支援体制は整備されているか	3	
7 保護者との連携は適切に実施されているか	4	
8 卒業生への支援体制はあるか	3	
9 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3	
10 高校や専修学校等と連携してキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	3	

① 課題

- ・学生の奨学金の申請が増えつつある。
- ・円滑な経済的支援の取り組みが不足しているように感じる。

② 今後の改善方策

- ・奨学金の説明を適切に行い、適正な奨学金支援を心がける。
- ・奨学金などの事務処理を迅速にし、学費の延滞の消滅に努める。

③ 特記事項

【学校関係者評価委員】より

- ・学生支援に対しては、奨学金等適正な支援をされており、学費の納入率も良くなっているということは大変な努力をされていると思う。

(6) 教育環境

評 価 項 目	自己 評価	
1 施設・設備は教育上の必要性に対応できるよう整備されているか	3	○
2 学内外の実習施設、インターンシップ、研修等について適正な教育体制を整備しているか	3	
3 防災に対する体制は整備されているか	3	

① 課題

- ・防災体制の充実を図る。
- ・学校外の実習施設、インターンシップ、研修等の教育体制を整える。
- ・建物、一部設備の老朽化が見られる。

② 今後の改善方策

- ・火災のみでなく地震などの対策も整備する必要がある。
- ・実務実習の期間をもう少し長くし、美容室で実際の接客など学ぶ時間を増やし、コミュニケーション能力を高める教育を増やす。
- ・世間の流行を見据えた最先端の道具の導入に努め、計画的な設備の更新を行う。

③ 特記事項

【学校関係者評価委員】より

- ・常に不測の事態などに対応できるよう、マニュアルを作成する。
- ・学外での実務実習は、とても刺激になり、良い学びの場であり、将来を見据えた情報収集やつながりもあり経験を積める良い機会である。

(7) 学生の受入れ募集

評 価 項 目	自己評価	
1 学生募集活動は適正に行われているか	3	○
2 学生募集活動においては教育活動や成果を正確に伝えているか	4	
3 学納金は妥当なものとなっているか	3	

① 課題

- ・65周年に向けてのイベントを考える。
- ・ガイダンスやオープンキャンパスの内容の見直しを行う。

② 今後の改善方策

- ・学生募集に65周年を打ち出し、伝統ある学校で学べる素晴らしさを発信する。
- ・学生募集活動として、SNSで授業風景やイベントなどの発信を速やかに心がける努力をする。
- ・ガイダンスでの説明内容を分かりやすいように統一し、教員全員が対応できるよう努める。

③ 特記事項

【学校関係者評価委員】より
・SNS等での発信を大いに期待している。

(8) 法令等の遵守

評 価 項 目	自己評価	
1 法令や専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4	○
2 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4	
3 自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	3	
4 自己評価結果を公開しているか	3	

① 課題

- ・学生の個々のSNSの問題に対する対応が増えている。
- ・個人情報の管理をさらに徹底する。

② 今後の改善方策

- ・学生のSNS利用の注意喚起を促す。
- ・情報の漏洩を防ぐため、用紙等はシュレッダーの活用を心がける。

③ 特記事項

【学校関係者評価委員】より
・個人情報の管理を徹底し、情報漏洩を防ぐよう努める。
・学生のSNSの利用に対する注意喚起を定期的に行う。

(9) 社会貢献・地域貢献

評 価 項 目	自己評価	
1 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3	○
2 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3	
3 地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	3	

① 課題

- ・ボランティアを通しての地域貢献の場を作る。

② 今後の改善方策

- ・学校を知ってもらうためにも、学校の特色を活かしたボランティアを行う。
- ・ボランティア活動などの依頼があれば、すぐに対応できるよう準備をしておく。

③ 特記事項

【学校関係者評価委員】より
・これからも献血などできるボランティアを増やし、計画・実行して欲しい。

(10) 財務

評 価 項 目	自己評価	
1 学校の財務基盤は中長期的に安定しているといえるか	3	○
2 学校の予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3	
3 財務について会計監査が適正に行われているか	3	
4 財務の情報公開体制は整備できているか	3	

① 課題

- ・来年度以降の予算の見直しと財務関係の公表。
- ・物価の高騰もあり節約に努める。

② 今後の改善方策

- ・学生減をふまえ、予算の組み方及び経費削減できる内容を見直し、財務状況を開示する。
- ・教職員全員で印刷や消耗品などの節約に努める。

③ 特記事項

【学校関係者評価委員】より
・物価高騰もあり、色々な面での節約に努める。